

1. 特別史跡 姫路城跡
2. 姫路城下町跡
3. 本町遺跡
4. 富士才遺跡
5. 野田門下層遺跡
6. 東山麓古跡
7. 御茶屋町遺跡
8. 八代深田遺跡
9. 岩津町遺跡
10. 名高山遺跡
11. 千代田遺跡
12. 南蔵町遺跡
13. 豆腐町遺跡
14. 駅前町遺跡
15. 神屋町遺跡

図4 周辺の遺跡

※「姫路伝馬敷区」(文化13年〔1816〕以前)と市街地との合成図に加筆

図5 調査地の位置

報告書抄録

ふりがな	ひめじじょうじょうかまちあと							
書名	姫路城下町跡							
副書名	姫路城跡第296次発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ名	姫路市埋蔵文化財センター調査報告							
シリーズ番号	第13集							
編著者名	小柴 治子							
編集機関	姫路市埋蔵文化財センター							
所在地	〒671-0246 兵庫県姫路市四郷町坂元 414番地1 TEL (079) 252-3950							
発行年月日	平成25年(2013年)3月31日							
所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
姫路城下町跡	兵庫県姫路市 総社木町64番、 65番、66番、67番	28201	020169	34° 49° 57°	134° 41° 48°	2013.2.26 ～ 2013.2.28	24.69 ㎡	集合住宅 建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		遺跡調査番号		
				土坑	土器、瓦			
姫路城下町跡	集落跡	古代～中世 江戸時代	土坑	土器、陶磁器、瓦		20120415		

一 明 言

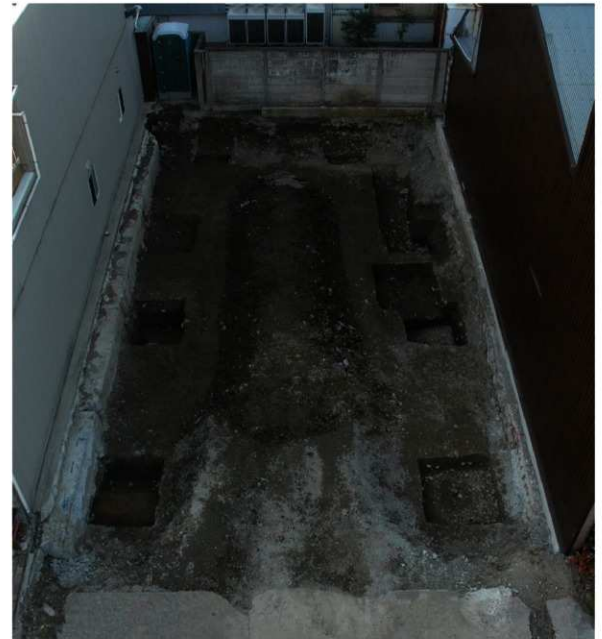
1. 本誌は、兵庫県姫路市総社木町64番、65番、66番、67番に所在する姫路城下町跡(遺跡番号:20120415)の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は、大川建設株式からの委託を受け、姫路市教育委員会が実施した。
3. 本誌編纂(調査番号:20120415)は、姫路市埋蔵文化財センター 小柴治子が担当した。
4. 製作場所は、平成24年度に姫路市埋蔵文化財センターにて実施した。
5. 発掘調査手続には所収遺跡表を使用し、方位はすべて磁北である。また標高は東京湾平均海面(標高0m)を基準とした。
6. 図4は、国土院発行の2万5千分の1:10000(縮尺)「姫路市」(縮尺)を使用した。
7. 上巻名は、「姫路城下町跡」(1999年度版)を踏襲した。
8. 本誌で使用した用語は以下のようになっている。上巻-5区
9. 本誌の執筆・編集は、小柴が担当した。
10. 本誌中に掲げる遺物・写真・図等は姫路市埋蔵文化財センターに保管している。

姫路市埋蔵文化財センター調査報告 第13集
姫路城下町跡 ―姫路城跡第296次発掘調査報告書―

編 集 姫路市埋蔵文化財センター
〒671-0246 兵庫県姫路市四郷町坂元 414番地1
発 行 姫路市教育委員会
〒670-8501 兵庫県姫路市安田四丁目1番地
発 行 日 平成25年(2013年)3月31日
印刷・製本 松尾印刷株式会社
〒671-0222 兵庫県姫路市別所町小林494

姫路城城下町跡

—姫路城跡第296次発掘調査報告書—



調査地全景(東から)

平成25年(2013年)3月

姫路市教育委員会